

◎ (1) 題字は新聞名を図案化したもの

2011/10/7

まず、主な紙面の特徴を一通りみてみたいと思います。

子どもたちに、「第1面をみましょう」というと、「先生、どっちですか？」と聞かれたり、「テレビ欄のあるほうですか」という声もあがります。一面と最終面との違いなどどうでもよく、「テレビ面」のほうがなじみがあり必要な紙面であるようです。

さて、「第1面」は新聞の顔といってよいページで、家に例えるとお客を迎える玄関に相当するでしょう。そして、表札にあたるのが題字（あるいは題号）です。これを「タイトル」という人もいますし、題字はたんに新聞名のことと思っている人もいますが、私は新聞名を図案化して第1面の中央か右上に置いたものと定義しています。

朝日新聞の題字は、中国の四大書家の一人、欧陽詢の「大唐宗聖観記」の碑の古い拓本から集めたものです。「朝日新聞」の名付け親は初代主幹の津田貞で、「新聞は毎日、日が昇るとともに配達され、何より早く手にするから」と命名されたといわれています。

(鈴木伸男 全国新聞教育研究協議会顧問)